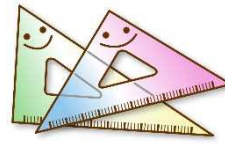


# 算数だより



令和5年9月29日(金)  
練馬区立大泉北小学校  
校長 松井 貴子  
算数少人数 山西 香織

## 令和5年度全国学力・学習状況調査（6年）分析

### ◎平均正答率

本校 65% 東京都 67% 全国 62.5%

全国平均より2.5%高く、東京都より2%低い結果であった。  
おおよそ東京都の平均と全国平均の中間の正答率といえる。

【思考・判断・表現】【知識・技能】

### ◎問題別集計結果より

#### A 数と計算

本校 71.1% 東京都 71.0% 全国 67.3%

- ・一の位が0の二つの2位数について、乗法の計算をすることができる。【知識・技能】1(4)72.0%
  - ・( )を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることができる。【思考・判断・表現】3(1)72.0%
  - ・示された日常生活の場面を解釈し、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを式や言葉を用いて記述し、その結果から条件に当てはまるかどうかを判断できる。【思考・判断・表現】3(2)66.7%
  - ・加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりすることができる。【知識・技能】3(3)78.7%
  - ・(2位数)÷(1位数)の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることができる。【思考・判断・表現】3(4)49.3%
- 数量の関係を捉えて式に表し計算する力はある。その式や答えが表す意味について考える力を伸ばしていく。

## B 図形

本校 52.0% 東京都 54.8% 全国 48.2%

- ・台形の意味や性質について理解している。【知識・技能】2(1) 62.7%
  - ・正方形の意味や性質について理解している。【知識・技能】2(2) 89.3%
  - ・正三角形の意味や性質について理解している。【知識・技能】2(3) 33.3%
  - ・高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することができる。【思考・判断・表現】2(4) 22.7%
- 三角形の面積の求め方を確実に身に付けるようにする。図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる力を伸ばす。

## C 測定

出題なし

## D 変化と関係

本校 73.0% 東京都 75.8% 全国 70.9%

- ・伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができる。【知識・技能】1(1) 92.0%
  - ・伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることができる。【思考・判断・表現】1(2) 92.0%
  - ・伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる。【思考・判断・表現】1(3) 61.3%
- 知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述する力を付けるようにする。

## D データの活用

本校 65.3% 東京都 67.3% 全国 65.5%

- ・示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述できる。【思考・判断・表現】4(3) 53.3%
  - ・二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる。【知識・技能】4(4) 62.7%
- データを表に整理し表す力、複数のデータを比較し、特徴を記述する力、集団の特徴を捉えて的確なデータを集める力を伸ばす。